

患者番号	性別	身長	cm	指示医
カナ氏名	生年月日	体重	kg	
患者氏名	年齢	体表面積	m <sup>2</sup>	

Rp) カルボプラチン(パラプラチン)      AUC=5/body      day1      3週毎  
 エトポシド(ラステット)                      80mg/m<sup>2</sup>      day1,2,3

本管①	Day2
生理食塩液	100mL      1      瓶

レジメンコメント1
レジメンコメント2

側管①	アロキシ点滴静注バッグ	1	袋
15分	0.75mg 50m		
	デカドロン注射液1.65mg 0.5mL	2	管

※参考  
 カルボプラチン投与量(mg/body)  
 =5(AUC) × ([                      ](GFR又はCcr)+25)

アプレピタント80mg1カプセル エトポシド開始時内服

側管②	大塚糖液5%	500mL	1	袋
120分	エトポシド			mg
	ラステット注	100mg/5mL:		

- アプレピタントカプセル(エトポシド開始時内服)  
 day1 125mg  
 day2,3 80mg
- デカドロン錠4mg  
 day4,5,6 2錠(8mg)2x /day

Day3へ続く

<実施時の注意>

漏出時: 直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。

●カルボプラチン

アルミニウムと反応して沈殿物を形成し、活性が低下するのでアルミニウムを含む医療器具を用いないこと。本剤の投与回数を重ねるとショック、アナフィラキシーの発現頻度が高くなる傾向がある。

光及び熱により分解するので、直射日光や高温を避けること。

ポリカーボネート製の三方活栓や延長チューブ等を使用した場合、そのコネクター部分にひび割れが発生し、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性があるので注意すること。

●エトポシド DEHPを含むポリ塩化ビニル製の点滴セット、カテーテル等の使用を避けること。

<注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●口内炎 ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血)
- 血小板減少